



平成 19 年 7 月 25 日

各 位

会 社 名 沖 電 線 株 式 会 社
代 表 者 取 締 役 社 長 服 部 隆
(コード番号：5815 東証一部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 和 田 健 司
T E L (044) 766-3171

中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 4 月 25 日の決算発表時に公表いたしました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想のうち、中間期の予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成 19 年 4 月 25 日発表予想 (A)	6,800	340	360	200
今回修正予想 (B)	6,700	20	50	30
増減額 (B-A)	△100	△320	△310	△170
増減率 (%)	△1.5	△94.1	△86.1	△85.0
前期（平成 19 年 3 月中間期）実績	6,488	241	254	125

2. 平成 20 年 3 月期中間個別業績予想の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
平成 19 年 4 月 25 日発表予想 (A)	6,800	330	350	200
今回修正予想 (B)	6,700	10	40	20
増減額 (B-A)	△100	△320	△310	△180
増減率 (%)	△1.5	△97.0	△88.6	△90.0
前期（平成 19 年 3 月中間期）実績	6,488	235	250	120

3. 修正理由について

(1) 連 結

主として個別の業績予想の影響により修正するものであります。

(2) 個 別

売上高につきましては、フレキシブル基板や産業用機器向けワイヤーハーネスの受注の減少により当初予想を下回る見込です。

利益につきましては、売上高の減少および素材価格の高騰により当初予想を下回る見込です。

なお、業績予想の前提条件として、銅の建値を当初 80 万円/トンと想定しておりましたが、第 1 四半期は平均 97 万円/トンで推移しました。第 2 四半期につきましては 100 万円/トンで見直しております。

通期の業績予想（連結・個別）につきましては、あらためて発表させていただきます。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

以上